

商品名 ホーネル錠0.15 医薬品基本情報

薬効	3112 合成ビタミンD製剤	一般名	ファレカルシトリオール錠
英名	Hornel	剤型	錠
薬価	179.90	規格	0.15 μ g 1錠
メーカー	大正製薬	毒劇区分	(劇)

ホーネル錠0.15の効能・効果

維持透析下の二次性副甲状腺機能亢進症、副甲状腺機能低下症＜腎不全におけるものを除く＞の(しびれ感、知覚異常、テタニー、けいれん、低カルシウム血症)の改善、(骨軟化症＜腎不全におけるものを除く＞、クル病＜腎不全におけるものを除く＞)の(筋力低下、骨痛、骨病変)の改善

ホーネル錠0.15の使用制限等

1. 本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴

記載場所	使用上の注意
注意レベル	禁止

2. 高リン血症、透析中

記載場所	使用上の注意
注意レベル	注意

ホーネル錠0.15の副作用等

1. 高カルシウム血症、そう痒感、いらいら感

記載場所	重大な副作用
------	--------

2. 黄疸

記載場所	重大な副作用
頻度	頻度不明

3. 腎結石、尿管結石、AST上昇、ALT上昇、 γ -GTP上昇、肝機能障害

記載場所	重大な副作用
頻度	5%未満

4. 頭痛、眠気、いらいら感、パーキンソニズム、下痢、下血、嘔気、嘔吐、胃部不快感、食欲不振、口渇感、胸部違和感、徐脈、好酸球増加、白血球数増多、単球増加、桿状核球増加、好中球増加、好中球減少、リンパ球減少、代謝異常、高リン血症、尿酸上昇、総コレステロール上昇、トリグリセリド上昇、総蛋白低下、アルブミン低下、皮膚そう痒感、蕁麻疹、皮疹、ALT上昇、 γ -GTP上昇、LDH上昇、AST上昇、尿pH上昇、尿沈渣異常、BUN上昇、尿蛋白異常、尿潜血、関節周囲の石灰化、皮下石灰化、骨痛、関節痛、肩こり、女性型乳房、顔面紅潮

記載場所	その他の副作用
頻度	5%未満

5. 高カルシウム血症

記載場所	使用上の注意
頻度	頻度不明

6. 異所性石灰化の増悪

記載場所	使用上の注意
頻度	頻度不明

7. 血清PTH値抑制、血清Al-P値抑制、胎仔化骨遅延、高カルシウム血症、黄体数減少、良性副腎髄質褐色細胞腫

記載場所	使用上の注意
頻度	頻度不明

ホーネル錠0.15の相互作用

1. 薬剤名等：マグネシウム含有製剤

発現事象	-
理由・原因	腎からのマグネシウム排泄が低下している

投与条件	-
指示	注意

2. 薬剤名等：カルシウム製剤

発現事象	高カルシウム血症
理由・原因	本剤は腸管でのカルシウムの吸収を促進

投与条件	-
指示	注意

3. 薬剤名等：ビタミンD

発現事象	高カルシウム血症
理由・原因	作用が相加的にあらわれる

投与条件	-
指示	注意

4. 薬剤名等：ビタミンD誘導体

発現事象	高カルシウム血症
理由・原因	作用が相加的にあらわれる

投与条件	-
指示	注意

5. 薬剤名等：PTH製剤

発現事象	高カルシウム血症
理由・原因	作用が相加的にあらわれる

投与条件	-
指示	注意

6. 薬剤名等：マグネシウム含有製剤

発現事象	高マグネシウム血症	投与条件	-
理由・原因	腸管でのマグネシウムの吸収を促進	指示	注意

7. 薬剤名等：ジギタリス製剤

発現事象	高カルシウム血症に伴う不整脈	投与条件	-
理由・原因	高カルシウム血症が発症した場合、ジギタリス製剤の作用が増強	指示	注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』

Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.